

昭和39年に建設された現在の丸亀市庁舎
56年もの長きに渡り、市民の生活を支え、
たくさんの出会いと別れを見届けてきました。
(令和2年9月9日撮影)



9月定例会
9月1日～10月5日

主な
内容

- 特集 決算特別委員会…………… 2
- トピックス……………17
- 定例会・議案の内容…………… 4
- 質疑・請願審査結果・討論…18
- 議会の動き…………… 5
- 意見書・審議結果……………19
- 一般質問…………… 6
- 編集後記……………20
- 委員会審査……………16

令和元年度決算に関する議案は、議長と監査委員を除く23名の議員で構成された決算特別委員会で審査しました。

審査した議案
認定第1号
議案第75号



委員会審査の様子

Q 委員 島しょ部の救急搬送について、今後の方策は。

A 消防本部 財政的負担や広域での連携、国・県の補助を考慮しながら、船の所有を検討している。

Q 委員 シビックパークゾーン基本計画の変更について、その認識は。

A 都市整備部 丸亀城を望むオープンスペースとする予定であった部分を、現庁舎南館の継続利用のために一部変更としたが、あくまでも一時的なものである。

Q 委員 企業立地促進奨励金の現状と課題は。

A 産業文化部 昨年度は4億440万6千円を交付し、約111億円の設備投資が行われ、市民39名が雇用された。工場を本市へ移した事業者もあり、企業の市外への転出を防ぎ、本市への転入促進が図れている。

Q 委員 女性の管理職登用への認識と、職員への働きかけは。

A 総務部 昨年度は女性職員向けの研修を行い、先輩管理職職員とともに、働き方やスキルについて意見交換をした。男女問わず、管理職になることに前向きなイメージを持てるようサポートしたい。

Q 委員 行政視察の受け入れ状況は。

A 議会事務局 昨年度は37件受け入れ、地区別では関東地方と東海地方で半数を占めている。視察目的は、防災やコミュニティのまちづくり活動、ボートレースまるがめ、まる育サポートなどが上位となっている。

審査結果

付託された2議案は、採決の結果、すべて原案承認とした。

特集

決算特別委員会

Q

委員 家庭・児童相談の件数が昨年度より増加しているが、要因は。また、現在の体制は。

A

健康福祉部 啓発活動のほか、家庭・児童相談室を設置したことで、相談しやすい環境整備や児童相談所との役割分担ができたものと考えられる。現在の体制は、スーパーバイザー1名を含む職員7名である。

Q

委員 ふるさと納税の件数は4229件、金額は8991万円であったが、要因と評価は。

A

市長公室 平成30年度に比べ、5176万円の減少であった。要因は、石垣崩落に対する寄附金や大口寄附が減少したことが考えられる。より多くの方に対するさと返礼品を目にしてもらうため、本年度から新たなポータルサイトを活用し、事業の充実を図っている。



川田委員長から報告

Q

委員 総合運動公園多目的広場等整備事業での用地取得の進捗状況は。

A

市民生活部 昨年度に取得予定地の約4割、現時点では登記中のものなどを含め約9割を取得している。残りの土地は、地権者と協議中である。

Q

委員 保育士確保対策事業費の就職準備費補助金や保育士修学費補助金の利用が伸びなかった要因と、今後の取り組みは。

A

教育部 詳細な周知が不十分であった。保育士養成施設への進学を考えている高校生にも範囲を拡大し、周知・PRに努める。

Q

委員 新たに取り組んだ集客イベントは。電話投票ファン向けのイベントやレース情報の周知は。

A

ボートレース事業局 まるサタやブルーナイター10周年イベントに力を入れ、新規来場者や認知度の拡大、地域への貢献やイメージアップに努めた。電話投票会員へのイベントはSNSを活用し、年間を通してキャンペーンやレース情報を発信した。

9月定例会

9月1日～10月5日
(35日間)

9月1日

- ・認定第1号、議案第75号
Ⅱ 決算特別委員会に付託
- ・議案第76号～77号
Ⅱ 提案理由の説明・質疑・討論・採決
- ・議案第78号～91号
Ⅱ 提案理由の説明
- ・議案第92号
Ⅱ 提案理由の説明・質疑・討論・採決
- ・意見書案第3号
Ⅱ 提案理由の説明・質疑・討論・採決
- ・市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会の中間報告

9月3日

- ・議案第78号～第91号
Ⅱ 議案質疑の後、各常任委員会に付託

9月4日

- ・教育民生委員会
・都市環境委員会
- ・総務委員会

9月11日

- ・議案第78号～91号
Ⅱ 委員長報告・討論・採決
- ・一般質問

9月14～16日

- ・一般質問

9月17、18、23～25日

- ・決算特別委員会

10月5日

- ・認定第1号、議案第75号
Ⅱ 委員長報告・討論・採決
- ・議案第93号～95号
Ⅱ 提案理由の説明・質疑・討論・採決

議案の内容

▼認定第1号 一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定

令和元年度一般会計および各特別会計の歳入歳出決算について議会の認定に付すもの。

▼議案第75号 モーターボート競走事業会計利益の処分及び決算の認定

令和元年度モーターボート競走事業会計決算に伴う利益剰余金を剰余金処分計算書案のおとり処分することについて議会の議決を求め、併せて令和元年度決算について認定に付すもの。

▼議案第76号 専決処分の承認（一般会計補正予算（第6号））

歳入歳出それぞれ1億3640万円を増額し、総額を658億7763万9千円とする。

▼議案第77号 専決処分の承認（一般会計補正予算（第7号））

歳入歳出それぞれ2億円を増額し、総額を660億7763万9千円とする。

▼議案第78号 一般会計補正予算（第8号）

歳入歳出それぞれ8億477

4万3千円を増額し、総額を669億2538万2千円とする。

▼議案第79号 国民健康保険診療所特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出それぞれ50万円を増額し、総額を1億2千万円とする。

▼議案第80号 介護保険特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出それぞれ3億946万6千円を増額し、総額を93億2346万6千円とする。

▼議案第81号 モーターボート競走事業会計補正予算（第2号）

資本的支出4170万円を増額し、総額を21億3859万7千円とする。

▼議案第82号 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症により生じた事態に対処し、市民の生命や健康を保護するために行われた措置に係る作業に従事した職員へ特殊勤務手当を支給するため、所要の改正を行う。

▼議案第83号 市役所の位置を定める条例の一部改正

議会の動き 7・8・9月

7月

- 2日 市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会
- 3日 教育民生委員会協議会
- 7日 市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会
- 16日 市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会
- 17日 全員協議会
- 21日 市庁舎等整備特別委員会
- 28日 総務委員会協議会
- 教育民生委員会協議会
- 29日 議会運営委員会
- 各派会長会

- 31日 市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会
- 11日 丸亀城復旧復興特別委員会
- 12日 広報広聴委員会
- 市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会
- 18日 各派会長会
- 全員協議会
- 教育民生委員会協議会

8月

- 19日 市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会
- 20日 丸亀城復旧復興特別委員会
- 21日 議会運営委員会
- 27日 市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会

- 1日 議会運営委員会
- 本会議（9月定例会）
- 決算特別委員会
- 3日 本会議
- 教育民生委員会協議会
- 4日 教育民生委員会
- 都市環境委員会
- 都市環境委員会協議会

9月

- 7日 総務委員会
- 総務委員会協議会
- 11,14,15日 本会議
- 16日 本会議
- 広報広聴委員会
- 都市環境委員会協議会
- 17,18日 決算特別委員会
- 23日 決算特別委員会
- 各派会長会
- 24,25日 決算特別委員会
- 28日 議会運営委員会

▼議案第87号 学校給食センター

学校給食費の公会計化に伴い、学校給食費の取扱いについて新たに条例を制定する。

▼議案第86号 学校給食費に関する条例の制定

本庁舎の移転に伴い、条例に定める教育研究所の位置を変更する。

▼議案第85号 教育研究所条例の一部改正

本庁舎の移転に伴い、条例に定める福祉事務所の位置を変更する。

▼議案第84号 福祉事務所設置条例の一部改正

本庁舎の移転に伴い、条例に定める市役所の位置を変更する。

▼議案第83号 福祉事務所設置条例の一部改正

▼議案第89号 工事請負契約の締結（垂水コミュニティセンター新築工事）

制限付き一般競争入札により、大建住宅(株)と仮契約を締結したため、議会の議決を求める。

▼議案第88号 議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正

公職選挙法の改正に伴い、市議会議員選挙候補者の選挙運動用ビラの頒布と公費負担が認められたため、所要の改正を行う。

▼議案第87号 議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正

公職選挙法の改正に伴い、市議会議員選挙候補者の選挙運動用ビラの頒布と公費負担が認められたため、所要の改正を行う。

▼議案第86号 議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正

公職選挙法の改正に伴い、市議会議員選挙候補者の選挙運動用ビラの頒布と公費負担が認められたため、所要の改正を行う。

▼議案第85号 議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正

▼議案第90号 工事請負契約の締結（丸亀城帯曲輪石垣解体等工事）

鹿島建設(株)四国支店と仮契約を締結したため、議会の議決を求める。

▼議案第89号 物品の購入（小型動力ポンプ付積載車（軽自動車）3台）

指名競争入札により、(株)岩本商会高松支店と仮契約を締結したため、議会の議決を求める。

▼議案第88号 市政功労者表彰の同意

条例に該当する候補者7名を市政功労者として推薦し、表彰するため、議会の同意を求める。

▼議案第87号 一般会計補正予算（第9号）

歳入歳出それぞれ1億5486万4千円を増額し、総額を670億8024万6千円とする。

▼議案第86号 物品の購入（市内小学校GIGAスクール構想に係る端末）

▼議案第85号 物品の購入（市内中学校GIGAスクール構想に係る端末）

指名競争入札により、シコク・システム工房(株)と仮契約を締結したため、議会の議決を求める。

▼議案第84号 物品の購入（市内中学校GIGAスクール構想に係る端末）

指名競争入札により、(株)エレパ高松営業所と仮契約を締結したため、議会の議決を求める。

▼議案第83号 物品の購入（市内小学校GIGAスクール構想に係る端末）

指名競争入札により、(株)エレパ高松営業所と仮契約を締結したため、議会の議決を求める。

▼議案第82号 物品の購入（市内小学校GIGAスクール構想に係る端末）

指名競争入札により、(株)エレパ高松営業所と仮契約を締結したため、議会の議決を求める。

▼議案第81号 物品の購入（市内小学校GIGAスクール構想に係る端末）

一般質問

18人の議員が市の考えを問う

質問者・項目

太字の項目は本文中に要約文を掲載

大前 誠治

- ①城東小学校校舎
- ②市長のリーダーシップと政策・実績

香川 勝

- ①小児慢性特定疾病
- ②コロナ時代の学校運営
- ③高齢者肺炎球菌ワクチン

加藤 正員

- ①生活再建を伴う債権回収
- ②コミュニティバスへのICカード導入

真鍋 順穂

- ①環境ホルモン問題
- ②プラスチックごみの削減

水本 徹雄

- ①丸亀高校附属幼稚園跡地
- ②戦没者追悼式
- ③城東小学校の建て替え

武田 孝三

- ①ウイズコロナ・アフターコロナのまちづくり
- ②公共施設の包括管理

横川 重行

- ①学校給食
- ②史跡丸亀城跡の整備
- ③新型コロナウイルス関連

福部 正人

- ①行政デジタル化の推進
- ②徘徊高齢者支援事業
- ③学校資料の保存と活用
- ④農産物販売の情報提供
- ⑤コロナ禍での学生支援

横田 隼人

- ①環境行政とごみ収集
- ②児童館
- ③城乾こども園

松永 恭二

- ①中心市街地の活性化
- ②関係省庁との折衝
- ③観光振興
- ④地域特性を活かしたまちづくり

国方 功夫

- ①副市長の海外視察研修
- ②綾歌森林公園多目的研修棟の管理

大西 浩

- ①新型コロナウイルス感染症対策
- ②次期市長選挙への出馬

内田 俊英

- ①コミュニティ区域と小学校区の違い
- ②SDGsの推進

市民・議会への執行部の「対応力」

窓口業務の充実

竹田 英司

- ①ポートレースまるがめの感染症対策と影響
- ②土地改良補助事業

東 由美

- ①Withコロナにおける現状と今後の対策（事業者・市民生活・ふるさと納税の感染症対策支援・市民や市内業者へのメッセージ）

中谷真裕美

- ①子どものインフルエンザ予防接種への補助
- ②丸亀市児童館の存続

神田 泰孝

- ①ニッカリ青江展延期に伴う動画の活用
- ②丸亀城の堀の水質改善
- ③窓口用透明ビニールシートへの仕掛け
- ④第8期介護保険事業計画とコロナ対策

三宅 真弓

- ①自転車の道路使用
- ②環境問題としての空き家の現状

飛沫防止対策（パーティション設置）のうえ、発言する議員は、マスクを着用していません。

城東小学校校舎の これからは

Q



大前誠治議員

自然豊かな土器町は、保育所が県の土砂災害警戒地域にあり、幼稚園や小学校も水害発生が多い地域にあるため、災害時の避難場所はコミュニティセンターしかない。また、学校施設は地域に根付いた公共施設であり、児童・生徒や家族、地域住民が一堂に集い、安心して利用できる場所でないといけない。そのため、城東小学校の校舎については、ぜひ改築してほしいと考えるが、今の現状で、きちんとした順序で適切な整備を行う場合、今後どのように進めていくのか。



安心して学べる環境を

A 教育部長 現在、校舎の耐力度調査を実施しており、その結果を踏まえて整備計画を検討する予定である。長寿

命化改修を予定している他の施設の整備についても考慮しながら、財政部局と協議し、整備時期の調整を行う。

小児慢性特定疾病 心に寄り添うサポートを

Q



香川 勝 議員

小児慢性特定疾病に関して、保護者が手続きや相談できる窓口はどこか。また、本人の通学が困難な場合、分身ロボットなどによる授業や行事への参加は可能か。



分身ロボット OriHime

A

健康福祉部長 本市の相談窓口は、保育所・幼稚園・こども園は幼保運営課、小中学校は教育部総務課・学校教育課、医療費助成や手当は子育て支援課、日常生活用具給付事業は福祉課など、相談内容によって分かれている。各部署で連携し、各担当へ案内できるように対応している。

A

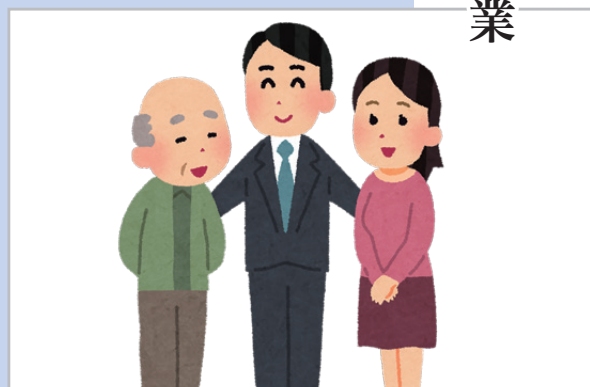
教育部長 病気療養児が双方向型授業配信によって授業に参加した場合は、出席としている。また、分身ロボットの使用については、各校の通信環境や移動時の管理などを踏まえ、個別の対応が必要と考えるが、学習や心理面への支援が充実するよう努めていく。

誰もが利用できる 新たな相談支援事業

Q



加藤正員議員



誰もが頼れるエキスパートを

高齢者や障がい者、子ども、生活困窮者など属性や世代を問わない相談支援事業「重層的支援体制整備事業」が創設されるが、この必要性をどう認識しているのか。また、払いたくても払えない人への、生活再建を見据えた債権回収システムの構築が必要と考えるが、市の見解は。



A

市長 全地域住民に対する重層的なセーフティネットの強化を目指すものであり、重要な福祉施策の一つと考えている。詳細な協議や民間の支援事業などとの調整、様々な課題の取りまとめなど中核となる機関の構築が必要となるが、今後この事業に取り組むた

A

めの調査、研究を行い、包括的な支援体制の整備に努める。
健康福祉部長 関係各課の協力を得ることで債権回収を進めつつ、費用対効果や主管課の意向を踏まえ、外部人材の活用、専門家との連携も行いながら、市民の様々な生活の課題解決に取り組んでいく。

プラスチックごみ 削減対策の推進を！

Q



真鍋順穂議員



浜辺に流れ着いたプラスチックごみ

海洋プラスチック問題や、マイクロプラスチックが環境ホルモンなどとして生態系に与える影響を軽減し、さらには防止する必要がある。「プラスチックごみ削減のための宣言」を行い、諸施策を展開することに、市の考えは。



A

市長 軽くて丈夫なプラスチックは密封性も高く、製品の軽量化や食品ロスの削減など、様々な場面で暮らしの支えとなっている。しかし、ごみとして排出されれば、生態系に悪影響を与えると懸念されており、昨年6月に開催されたG20大阪サミットの主要議題の

一つにもなった。国内でも、宣言の発出など積極的に施策を進める自治体は増えており、本市としても、先進地の活動状況や県内の動向を注視しながら、プラスチックごみ削減に関する施策について前向きに検討していきたい。

学校施設の長寿命化 進められた経緯は

Q



水本徹雄議員



市立城東小学校

丸亀市学校施設長寿命化計画検討委員会の委員は、何を基準に選任されたのか。また、アンケート調査やパブリックコメントなど、市民の声を反映する重要な調査や意見聴取も不十分であったと感じるが、いかがか。



A

教育部長 検討委員会

は、コミュニティ、PT

A、学校関係者から各1名ずつ選任し、併せて学識経験者である大学教授などに参加をお願いして設置した。また、学校施設長寿命化計画は市内全域を対象としており、個々の市民へのアンケート調査と意見の反映は難

しいと判断し、パブリックコメントは、昨年11月5日から12月4日までの30日間、各コミュニティセンターや市役所、市ホームページなどで行った。提出された3件の意見については、市全体の意見として承ったと認識している。

インフラ整備と まちづくりの進化

Q



武田孝三議員



国道205号多度津丸亀線

県道多度津丸亀線の周辺では、多用途の民間開発が進み、今後の可能性が感じられる。都市開発の要となる公共インフラの整備、特に重点拠点エリアに対する雨水排水路や生活排水路の整備計画について、今後の計画は。



A

都市整備部長 生活排水

の処理・整備については、

国道11号線より北側に定めた事業計画区域の継続的な整備を進めていく。雨水排水路の整備としては、平成29年度に行った西汐入川周辺雨水排水区などの排水処理計画の見直し、河川管理

者との協議・調整など、新たな浸水対策事業に着手したところである。今後は、必要に応じ排水処理計画を見直すとともに、排水対策に関係する各課との連携を図りつつ、最適な排水対策を進めていきたい。

史跡丸亀城跡 復元整備の取り組みは

Q



横川重行議員

丸亀城の崩落石垣の復旧に向け取り組んでいるが、史跡丸亀城跡保存整備基本計画に基づく橋、多聞、堀、御殿などの一部復元や整備の計画は。



美しい丸亀城の再建に向けて

A

教育部長 き損箇所

復を喫緊の課題とし、石垣崩落箇所の復旧や天守の修理を優先的に進めるとともに、大雨などにより遺構が再びき損することのないよう、応急の雨水排水対策を行っている。今後はき損箇所の修復と並行して櫓や門の復元を目指していく計画で

あるが、発掘調査に加え、写真・絵図などの資料が必要となるため、懸賞金をかけて古写真などの募集を行っている。明治初期に取り壊されたものであり、未だ写真などは発見されていないが、建物配置を示した絵図なども含め、復元を可能とする資料の情報収集に努める。

生産者と消費者の懸け橋に 市ホームページを

Q



福部正人議員

自ら生産した農作物を、直接消費者に販売している、または販売したいと考えている生産者の販売情報や農泊、収穫体験の情報について、市のホームページで公開し、食品ロスの削減や地産地消の推進などにつなげてはどうか。



生産者と消費者を もっと身近に

A

産業文化部長 規格に合わない農作物は市場などに出荷できず、その多くが廃棄処分されている。また、品目によつては、出荷しても単価が安すぎるため、収穫せずそのまますき取る場合もある。そうした農作物を、市のホームページを

利用して販売につなげることは、農業経営の安定や商品ロスの削減はもとより、販路の新規開拓など生産意欲の向上にも寄与するものである。現在推進している農業の6次産業化推進事業を拡充し、ぜひ新年度から情報提供に取り組んでいきたい。

新こども園 本当に必要か

Q



横田隼人議員

第2期こども未来計画によると、新こども園の開園を予定している令和6年には0歳児が14人、1〜2歳児が118人、3〜5歳児が183人減少する。また、今年2つの保育所が開園し、待機児童は0人となった。この現状と今後の少子化を踏まえ、新しいこども園は本当に必要なのか。



市立西幼稚園

A

教育部長 公立施設は、

主として見守りが必要とする子どもの受け皿となる役割があり、中学校区単位で一定数を確保すべきである。また、現在の西幼稚園は園児の減少や施設の老朽化などにより、今後の施設のあり方を検討する必要がある。

あるが、単体での建て替えは困難であり、城乾小学校や地元コミュニティとの連携の必要性などを考慮すると、現在の西幼稚園の場所に定員140名程度のこども園を建設することが本市にとって最良であると考えている。

地域特性を活かした まちづくりを

Q



松永恭二議員

地域の特性を活かし、そこに住んでいる人が「この町に住んでよかった」と感じられるまちづくり、また幸せを感じ、充実した日々を送ることのできるまちづくりを実現すべきである。市内には、郡家、川西、垂水や中心市街地の一部のように、インフラ整備が不十分な地域があるが、見解は。



それぞれの町が個性豊かに輝ける市に

A

市長 社会生活を営む基盤となるインフラについて

では、計画的に事業を実施しているが、多額の予算を要することから、事業の進捗は、財源確保の状況によって左右される場合もある。そのため、計画的に

事業の進捗が図れるよう、直接、各庁などへ出向き、予算要望を行うほか、地元選出の国會議員を通じて要望活動や、県や県知事への要望などにも努めている。

副市長の視察研修 目的と必要性は

Q



国方功夫議員

平成27年、副市長は中国の大連市へ視察に行っている。一民間企業の海外での研修に市が参加することは稀だと思うが、視察の目的と必要性は。



中国 大連市



A

副市長 丸亀商工会議所からの参加要請を受け、

造船業界で技術者を確保していくための育成制度を視察した。現地法人は本市に事業本部を置く造船事業者の企業グループ唯一の海外生産拠点である。当該造船業者の今後の経営戦略の一端を自分の目で見て知ることが

目的であった。現地法人の工場見学や幹部との意見交換により、本市の事業本部が、今後も中核的生産・開発拠点として、重要な地位を占め続けることを確信できた。中国大連への視察は、非常に有意義であったと言える。

「いつでも・誰でも・何度でも」 PCR検査の確立を

Q



大西 浩 議員

4月18日以降、本市では新型コロナウイルスの感染者が出ていないが、夏場にもかかわらず、全国的には感染が拡大している。本市PCR検査センターを多くの市民が利用できるようにし、感染の早期発見に向けた対策をすべきと考えるが、市の見解は。



もっと手軽に PCR検査を



A

健康福祉部長

本市PCR検査センターでは、現在1日15件程度、8月末までの累計で212件の検査を行っている。また、県内では1日50〜100件、同じく累計で698

0件の検査を行っている。本市では、プール方式や抗原検査などの導入は予定していないが、1日30件の検査体制を、県では最大1日633件の検査が行えるよう対応を進めている。

職員の連携で 安心の窓口対応を

Q



内田俊英議員

家族が亡くなると、30以上の手続きが必要となる。市役所だけでも10の窓口を回らなければならないが、それらを一つの窓口で受け付けることはできないか。各地で設置されている「おくやみコーナー」があれば、市民は心強いと考えるが、市の見解は。また、障がいにより配慮を必要とする方への窓口対応についてはどうか。



窓口サービスの充実を

A

市民生活部長 市民課では、現在、遺族ができる限りスムーズに手続きできるよう、7課11項目にわたる手続き一覧表をお渡しし、案内している。また、新庁舎移転後は、おくやみ専用窓口を設置する予定であり、準備を進めているところである。

A

健康福祉部長 「丸亀市における障がいを理由とする差別の解消の推進に関する職員対応要領」を策定し、内容が理解されたことを確認しながら、わかりやすい言葉で対応することとしているが、全職員に対して再度周知し、研修なども検討していく。

土地改良補助事業 市の支援策は

Q



竹田英司議員

農家を取り巻く環境が厳しさを増す中、農村地域は高齢化や混住化により集落機能を失い、農用地、水路、農道などの保全や維持管理に対する担い手農家の負担増が懸念される。土地改良事業に関わる行政の支援がますます必要になってくるが、待機案件の早期解消を含め、地元要望に対する市独自の支援策は。



地域の担い手を

A

市長 地域の農業者、地域住民・団体などで構成する活動組織に対し、多面的機能支払交付金による支援を行っている。また、綾歌・飯山地区ではそれぞれ広域活動組織が設立され、旧丸亀地区でも令和3

年度からの広域活動組織設立に向け、現在準備が進められている。広域化内の各組織間では交付金の融通が可能になるなど、より効果的な整備工事や維持活動が図られると考えている。

プレミアム商品券で 地域を元気に！

Q



東 由美 議員

事業者へは新型コロナウイルス関連融資事業者応援給付金が給付されているが、個人消費が落ち込む中、消費を喚起する仕組みの一つとして、実効性を見込めるプレミアム付き商品券の発行は。



国も家計も景気回復！

A

産業文化部長 平成27年

に国の緊急経済対策事業として販売したプレミアム商品券は、家電製品購入への利用が食料品・日用品購入を上回る結果となり、消費喚起につながったと考えられる。一方で、利用先は全国展開の大規模店が約75%を占め、地域経済の支援策

としては課題が残った。今後はGOTOトラベルによる地域クーポン券やGOTOEatによるプレミアム食事券の発行、マインポイント事業などの経済対策を優先し、PRなど推進に努めながら、状況を見極めていきたい。

丸亀市児童館 責任ある存続を

Q



中谷真裕美議員

生涯学習センターの今年度末廃止に伴い、丸亀市児童館は廃止し、市民交流活動センターの「子どもと親の交流ゾーン」で代替とする方針が出された。市民交流活動センターは、「児童館機能を持っていない」と議会答弁で明言している。児童館充実の計画を持ちながら、移設先が見つからないために廃止するのは、行政として無責任である。専門職が配置され、子どもたちが安全に過ごせる児童館が必要であり、早急に移設場所を探し、丸亀市児童館として存続させるべきだが、市の見解は。



丸亀市児童館図書室

A

市長 これまで移設とい

う選択肢も含め検討してきたが、施設の有効活用や財政状況などを勘案し、市民交流活

動センターの「子どもと親の交流ゾーン」や「学習スペース」を活用し、居場所を確保することが可能であると考えている。

石垣復興に ニッカリ青江PR動画を



神田泰孝議員

ニッカリ青江脇指 WEB展覧会



10/10~11/23 市のホームページで開催!

ニッカリ青江の企画展が、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催延期となったが、開催期間中に館内で流す予定であったニッカリ青江のPR動画を、この機会に有効活用できないか。例えば、インターネット上で先行公開をして次開催への機運を高める。また、DVD化してふるさと納税の返礼品とするなど、石垣復興の一助とすることも可能だと考えるが、どうか。



A

教育部長

動画は編集が必要だが、当初開催を予定していた10月10日から、ウェブ展覧会と題して市の公式ホームページやフェイスブックで公

開する。また、制作費にかかる予算など協議・検討のうえ、ニッカリ青江動画に丸亀城のナビ動画などを加えた市のPR動画を作成し、ぜひ実現したい。

地域の空き家 その対策は



三宅真弓議員

劣化による危険、環境の悪化、周辺地価の低迷など、一戸の空き家が生む弊害は一様でない。空家率17.9%という統計結果を平準化すれば、「向こう3軒両隣」ごとくに1軒の空き家があることになる。市は、この現状をどう捉えているのか。



A

都市整備部長

本市では空き家が全国平均よりも早いペースで増加しており、相談や苦情の件数からも、空き家の増加が社会問題化していると認識している。とりわけ、庭木の管理が行き届かず隣家へ越境

したり、家屋の劣化により付近の通行に危険を感じたりと、地域住民の日常生活にも影響を及ぼす事例が頻発している。市民の安全・安心な暮らしを守るため、早急に適切な対策を講じる必要があると受けとめている。



空き家は社会問題であり環境問題です。

委員会審査

各委員会の議案審査では、次のような質疑応答がありました。



教育民生委員会

■審査した議案

議案第78号中の関係部分、議案第79号、80号、84号、87号、90号および請願第4号、6号

主な質疑

Q 委員 生活困窮者自立支援事業に新型コロナウイルス感染症の影響は。

A 健康福祉部 相談は8月末現在で既に366件あり、昨年度の112件から大幅に増加している。休業や就職難に伴う生活困窮の相談が多く、緊急小口資金の貸付など、関係機関についている。

Q 委員 学校給食費の公会計化に伴う滞納対策は。また、学校給食会が行っている食材の発注や購入はどうなるのか。

A 教育部 債権管理をしながら納付・分納相談や催告等を小まめに行う。また、学校給食会のノウハウや定着した流れは発展

的に継承していきたい。

審査結果

付託された8議案は、採決の結果、すべて原案を可決、請願はいずれも不採択とした。

都市環境委員会

■審査した議案

議案第78号中の関係部分、議案第89号

主な質疑

Q 委員 成人式で、感染症対策をしない参加者への対応は。また、開催可否の判断基準は。

A 市民生活部 感染症対策への協力が得られない参加者の入場は、お断りする場合もある。開催の可否は、国や県、他市町の実況も踏まえ、早めに判断をしたい。

Q 委員 公共交通「新しい生活

A 都市整備部 具体的に機会を

委員会審査

設けることはないが、全般的な安全対策を講じるよう伝える。

Q 委員 有利子の融資から、無利子となるコロナ関連融資への借換えを行う事業者が増加しているが、問題はないのか。

A 産業文化部 借換えには条件があり、制度として認められているものもある。今回完済されたものについては、差し支えはない。

審査結果

付託された2議案は、採決の結果、すべて原案を可決した。

総務委員会

■審査した議案

議案第78号中の関係部分、議案第81号、82号、83号、88号、91号および請願第5号

主な質疑

Q 委員 小型動力ポンプ付積載車の車両とポンプの性能はどのようなものか。

- A 消防本部** 山林火災なども想定し、車両は4速オートマチックの四輪駆動車で、ポンプは従来と同等の性能である。
- Q 委員** 業務で各家庭を訪問する職員が訪問先で感染した場合、今回改正する特殊勤務手当の支給対象となるのか。
- A 市長公室** 感染源の特定が第一と考えるが、今後事例を積み上げながら検討していきたい。
- Q 委員** 選挙運動用ビラの上限4千枚に係る公費負担は。
- A 選挙管理委員会事務局** 1枚当たり作成単価を約8円として計算すると、1人当たりの公費負担額の上限は約3万2千円となる。
- Q 委員** 子どもの遊び場（モーヴィ）は子育て世代の関心が高いが、先行して整備できないか。
- A ボートレース事業局** モーヴィは、ボートレース場を市民の身近な場所にする一助と考えるため、早期の整備に努める。

審査結果

付託された6議案は、採決の結果、すべて原案を可決、請願は不採択とした。

特別委員会活動トピックス



新庁舎内の様子

市庁舎等整備特別委員会 新庁舎建設現場視察

7月21日、市庁舎等整備特別委員会は、建設中の市役所新庁舎を視察しました。7月末での進捗状況は70%ほどで、令和3年1月29日の完成を目指しています。

丸亀城復旧復興特別委員会 石垣復旧現場視察

8月11日、丸亀城復旧復興特別委員会は、三の丸埋没石垣の掘削調査現場を視察しました。

10月16日から、この埋没石垣はPR館横に展示されています。



掘削調査現場での視察研修



丸亀に市民会館が帰ってきます！

市民会館整備特別委員会 設計業務委託先決定

新市民会館の基本設計・実施設計の委託先が決まり、令和5年度の完成を目指して(仮称)みんなの劇場の建築が始まります。

質疑

議案の疑問点について、3名の議員が聞きました。

コロナ禍の成人式

Q 横田議員 2会場の分散開催で3密を回避するとはいえ、インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行が危惧される。多くの新成人が県外から本市に戻ってくるようになるが、成人式開催のリスクについて、市の考えは。

A 市民生活部長 新成人と生に一度の行事であり、社会人としての自覚を持ち、仲間と共に祝う機会を何とか設けたい。移動自粛や開催制限が要請される状況になれば中止の場合もあるが、市の法的・道義的責任も考慮しながら、開催したい。

GIGAスクール構想で目指すものは

Q 横川議員 GIGAスクール構想の目的と、今後の臨時的な長期休業への対応は。

A 教育長 GIGAスクール構想の目的は、一人1台の端末と高速大容量の通信ネ

ットワークを一体的に整備することで、子どもたちの資質や能力をさらに育成することのできる教育ICT環境を実現することである。また、新型コロナウイルス感染症の流行など、学校を長期に臨時休業する場合は、必要に応じ、整備された端末を活用したオンライン学習などを実施し、子どもたちの学びを止めないよう努める。

コロナ対策費の総額と市の負担は

Q 中谷議員 これまでのコロナ対策事業費の総額は。国の地方創生臨時交付金では、都道府県事業分でも5千億円不足するとの調査結果が出ている。本市において、臨時交付金では足らず、市の負担となるのはいくらか。

A 総務部長 4月以降のコロナ対策事業費は、定額給付金などをはじめ34事業で、総額140億4914万1千円であり、本市負担額は18億3714万4千円である。これに對

し、地方創生臨時交付金として13億2441万7千円が本市に配分される予定であり、現時点での本市負担額は、5億1272万7千円である。

請願審査結果

請願第4号 国に対し「子ども一人一人を大切に感染症にも強い少人数学級を求める意見書」の提出を求める請願

新日本婦人の会丸亀支部

支部長 刈崎よう子

請願の趣旨

学校での感染拡大防止に配慮した少人数学級への移行と、学習の進度や学校行事にも対応する豊かな学校生活の保障を求める意見書の提出を求める。

審査結果

不採択

請願第5号 国に対し「消費税5%以下への引き下げを求める意見書」の提出を求める請願

新日本婦人の会丸亀支部

支部長 刈崎よう子

請願の趣旨

税金の集め方や使い方を見直し、住民の暮らしや地域経済な

どに深刻な打撃を与える消費税を5%以下に引き下げることを求める意見書の提出を求める。

審査結果

不採択

請願第6号 「国の責任で新型コロナウイルス感染症拡大防止へのPCR等検査の大規模実施を求める意見書」の提出を求める請願

丸亀革新懇

代表世話人 佐々原義幸

請願の趣旨

防疫目的の定期的もしくは網羅的なPCRなど検査の実施と、陽性者の保護や治療への支援拡充を国の負担で行うことを求める意見書の提出を求める。

審査結果

不採択

討論

採決の前に議案に対する賛成×反対の意思を表明します。

認定第1号

《反対討論》

中谷真裕美

理由 国保税の大幅な引き上げやプレミアム自治体ポイントの導入に疑問が残るため、反対。

意見書案第3号可決・提出

令和2年9月1日付けで「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書」を可決し、関係機関に提出しました。

市議会議員の 不当要求疑惑等に関する 調査特別委員会 **中間報告**

9月定例会初日、市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会の真鍋順穂委員長からこれまでの調査に関する中間報告がありました。

委員会では、関係者13名に対する証人尋問や記録の確認などを行ってきたが、証言や記録に対する認識に相違があり、現時点で調査報告をする状況には至っていない。引き続き、所期の目的のため、任に当たり、真実の究明に努めていく。

- 議案第75号**
《反対討論》 中谷真裕美
理由 十分なキャンセル依存症対策を講じないまま、若年層のファン拡大を目指す方針に反対。
- 議案第78号**
《反対討論》 中谷真裕美
理由 国の経済対策として端末を購入するのではなく、安全・安心な学校生活の確保を目指して整備するべきものと考え、ため、反対。
- 《賛成討論》 横田 隼人
理由 国としての取り組みであり、
- り、本市の児童・生徒だけ端末を整備しない状況にはできないため、賛成。
- 議案第94号**
《反対討論》 水本 徹雄
理由 子どもたちの使用する端末は、価格のみで決められるべきでないと考えるため、反対。
- 議案第94・95号**
《反対討論》 中谷真裕美
理由 国の経済対策として端末を購入するのではなく、まず整備が行き届かないところへの補充から始めるべきと考えるため、反対。

令和2年9月定例会

賛否が分かれた議案の審議結果

議員名 ()内は所属会派		議案名	審議結果	1 武田 孝三(志政会)	2 竹田 英司(会派無所属)	3 東 由美(会派無所属)	4 中谷真裕美(会派無所属)	5 神田 泰孝(会派無所属)	6 岡田 剛(会派無所属)	7 大西 浩(市民クラブ)	8 香川 勝(志政会)	9 三宅 真弓(会派無所属)	10 川田 匡文(志政会)	11 真鍋 順穂(志政会)	12 松永 恭二(志政会)	13 多田 光廣(会派無所属)	14 横田 隼人(志政会)	15 小橋 清信(志政会)	16 横川 重行(市民クラブ)	17 松浦 正武(市民クラブ)	18 加藤 正員(市民クラブ)	19 山本 直久(志政会)	20 大前 誠治(志政会)	21 福部 正人(公明党)	22 内田 俊英(公明党)	23 水本 徹雄(市民の声)	24 国方 功夫(市民の声)	25 片山 圭之(市民の声)
認 定 第1号	令和元年度丸亀市一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	議長のため採決に参加せず					○	○
議 案 第75号	令和元年度丸亀市モーターボート競走事業会計利益の処分及び決算の認定について	原案可決		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						○	○
議 案 第78号	令和2年度丸亀市一般会計補正予算(第8号)	原案可決		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						○	○
議 案 第94号	物品の購入について(市内小学校GIGAスクール構想に係る端末)	原案可決		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						×	×
議 案 第95号	物品の購入について(市内中学校GIGAスクール構想に係る端末)	原案可決		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						×	×

○は賛成、×は反対です。

※上記以外の議案はすべて全会一致で原案を可決しました。

～議会報告会中止のお知らせ～

平成24年5月の初開催から8年。

「市民の声が1つでも多く、市政に届くように」と、毎年開催していた議会報告会ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今年度はやむなく中止します。議員一同、開催を楽しみに企画・準備を進めてきたところではありましたが、感染防止の徹底を最優先に検討した結果です。

市民の皆様には、紙面での活動報告なども検討しておりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



◇これまでの議会報告会◇

	意見交換会テーマ	
平成29年	総務委員会	若者の政治参加
	都市経済委員会	地元企業の人材確保、企業誘致、市のイベント
	生活環境委員会	スポーツ振興
	教育民生委員会	学校教育
平成30年	総務委員会	若者の政治参加
	都市環境委員会	新市民会館のあり方
	教育民生委員会	保育士確保
令和元年	総務委員会	消防団活動
	都市環境委員会	市内公共交通
	教育民生委員会	子ども条例



あの提案、
どうなった??



コミュニティバスの時刻表をもっと市民目線で考えて!

現在は→

地域の要望を踏まえ、発着時間などを毎年調整しながら運行しています。

一歩一歩ではありますが、
みんなが笑顔で暮らせるまちに
近づけていきます



!? 新庁舎は国道11号線より南!?
真ん中にあることより駅とか
人の流れが大事ちゃうん??

現在は→

現庁舎すぐ東側に
建設中です!



?? 産業振興補助、
金額アップできん
のかな??

現在は→

IT端末の購入補助など、メニュー
を大幅にリニューアルし、がんば
る中小企業を応援しています。

編集後記

緊急事態宣言が出されるなど、今年は新型コロナウイルス感染症に大変な影響を受けました。

お城まつり・婆娑羅まつりなどの行事も中止を余儀なくされ、議会関係では議会報告会も開催を見送ることになりましたが、これまでに以上に議会だよりを充実していきたいと思っています。

また、新型コロナウイルス感染症や様々な病に関連して、感染者や濃厚接触者、医療従事者などの方に対する偏見や差別的行動が社会問題となり、心が痛みます。皆様にお願ひしたいことは「病気になるのは誰のせいでもないよ」です。

病気になるのは自分のせいでも、誰かのせいでもなければ、何かのせいでもない。そのことに意味づけは
いらないと、私は思います。

正しい情報をもとに冷静な判断と行動をお願いします。

広報広聴副委員長 香川 勝